令和3年度 鹿児島県依存症回復支援研修会実施要領

1 目　的

依存症の回復支援に携わる支援者や依存症者と関わる可能性の高い医療機関・行政機関等の職員等が，依存症について正しく理解するとともに，本県の専門機関の活動を把握することで，依存症者や家族への適切な介入や支援の向上及び地域支援の充実を図る。

2 日　時　　令和 4年 1月 19日（水曜日）　13：00～16：00

3 開催形式　オンライン開催（ Zoom 使用 ）

※ただし，市町村職員については，地域での情報共有と課題の抽出のため，原則，管轄の保健所での受講とする（鹿児島市および同一島内に保健所がない市町村を除く）

4 主　催　　鹿児島県精神保健福祉センター

共　催　　医療法人全隆会　指宿竹元病院　（依存症治療拠点機関）

医療法人寛容会　森口病院　（　〃　）

鹿児島産業保健総合支援センター

5 対　象　　行政機関，医療機関にて依存症の支援に携わる者および業務において依存症者と関わる可能性がある者

6 定　員　　100機関（同一機関から複数受講される場合は，一台の機器での受講をお願いします）

7 内　容

時 間	内　容	講師等
12:30～	会場受付 ，オンライン入室開始	
13:00～	開会あいさつ	精神保健福祉センター所長
13:05～14:30（85 分）	講 演 「人を信じられない病 ～信頼障害としてのアディクション～」	神奈川県立精神医療センター 依存症診療科・依存症研究室 小林 桜児 先生
14:30～14:40（10 分）	休憩	
14:40～15:00（20 分）	質疑応答	
15:00～15:20（20 分）	活動紹介・体験発表	鹿児島おいどんダルク
15:20～15:40（20 分）	依存症治療拠点紹介 ①	指宿竹元病院院長　竹元隆英先生
15:40～16:00（20 分）	依存症治療拠点紹介 ②	森口病院院長　田中大三先生
16:00	閉会	

8 申込み方法

別紙参加申込書にて，令和3年12月20 日（ 月 ）までに FAX で申し込む。

9 配付資料について

研修2，3日前までにはお申込み時にお知らせいただいたメールアドレスに講義資料の URL をお知らせします。各自で，研修会までにダウンロードして御活用ください。

保健所や精神保健福祉センターで受講される方につきましても各自でダウンロード・印刷いただき，当日御持参ください。

【 講師紹介 】

小林 桜児 先生 （神奈川県立精神医療センター）

平成 12 年信州大学卒業。横浜市立大学附属病院・同市民総合医療センターで臨床研修後，NTT 東日本伊豆病院，神奈川県立精神医療センター旧せりがや病院，同旧芹香病院を経て，平成 21 年 4 月から国立精神・神経医療研究センター病院精神科に勤務。平成 25 年 4 月に旧せりがや病院に戻り，平成26年12月の県立病院統合後は神奈川県立精神医療センター依存症診療科勤務。専門は物質使用障害と行動嗜癖，ならびに関連精神障害の治療と精神病理。

＜最近の著書＞
・『人を信じられない病 －信頼障害としてのアディクション－』日本評論社，2016
・共訳『愛着障害としてのアディクション』(P.J.フローレス著) 日本評論社，2019 ほか多数

＜オンライン受講のご案内＞

① オンライン研修受講に必要なもの

・「Zoom」でのオンライン講習が受信可能な環境
・メールアドレス
・パソコンWebカメラ（パソコンに内蔵のもので可） ※
・マイク ※
※入室後はマイクをミュートにしてください。カメラは自由としますが，質疑応答などで司会の指示によりご発言いただく場合にはカメラもマイクも ON にしてください。

② 入室先について

オンラインで受講される方につきましては，当日の入室先 ID およびパスワードを令和4年1月10日までにメールでお知らせします。

③ 接続テストについて

令和4年1月12日(水)16：00～17：00 にオンラインテストの時間を設けます。接続が不安な方は御利用ください（参加必須ではありません）。なお，ID及びパスワードにつきましては，②でお知らせしたものと同じものを使用します。

④ 研修会時の運営について

・PCの問題やWeb環境の設定など，接続に関するサポートは行っていません。また，万が一，当日不具合が起きた場合，当方でもできる限りサポートさせていただきますが，対応が難しい場合があります。ご了承ください。
・質疑応答はチャットを使用します。入力のタイミング等つきましては司会の指示に従ってください。